

農業分野における
自治体初の運営・管理プロジェクト

J-クレジット制度 新潟市みどりの農業推進プロジェクト 会員募集

J-クレジットで
新たな収入に
繋がる！

生産したお米の
付加価値向上

水稻の 中干し期間延長の取組みに 参加してみませんか？

J-クレジット制度とは

令和8年度募集期間：令和8年4月23日（木）まで

- ・温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。
- ・創出したクレジットは、企業等に販売することができ、クレジットの売却益が見込めます。
- ・水稻栽培における中干し期間を従来よりも延長することで、土壌からの温室効果ガス排出を抑制することができ、クレジット創出に繋がります。

取組みの流れ

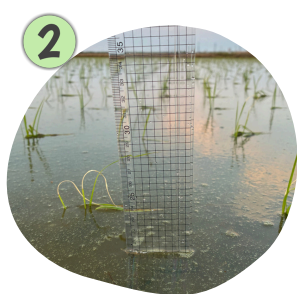


R8年から中干し期間の延長に取り組んでいただくためには、直近2か年の慣行中干し期間の記録が揃っていることが条件となります。



直近2か年の慣行
中干し期間の記録※1、
入会手続き※2

～4月頃



日減水深の実測、
記録・写真の提出（任意）

5月頃



中干し期間延長の実施、※4
記録・写真の提出
（①の平均+7日間以上）

6～8月頃



クレジット販売後、
売却益を受取り※3

翌年上期

- ※1 営農支援ツールから出力したデータ、出荷先の農協等が示す様式等、記録事項が体系的に記載されているものがが必要です。
- ※2 入会対象は、新潟市各区農業再生協議会に「水稻生産実施計画書 兼 営農計画書」を提出されている方に限ります。
- ※3 J-クレジット売却益の一部は、本取組みの事業費に充てることとしています。
- ※4 水稻の収量、品質等への影響を考慮いただいた上で、農業者の判断により中干し期間の延長を中止することもできます。

お問い合わせ先：
新潟市農業活性化研究センター
TEL 025-362-0151（平日8:30～17:15）



←プロジェクト概要は
こちら

J-クレジット

当該事業は、
J-クレジット制度に登録されたプロジェクトとして、
地球温暖化対策に貢献しています。